

○課題改善カリキュラム 音楽

【育てたい力】・感性を働かせ、他者とかかわり合いながら音楽表現を生み出す力。
 ・生活や社会における音や音楽の働き、音楽文化について関心や理解を深めていく力。

	身に付けさせたい資質・能力	指導の工夫	課題に迫る具体的な手立て
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造などとの関わり及び、音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をする。 ・様々な音楽に関心を持ち、それぞれのよさや美しさを感じ取り、自らの生活に関連させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容や旋律の特徴などを手掛かりに、既習内容もふまえて、楽譜を読んで楽曲分析する。 ・多様なジャンルの音楽を鑑賞し、他の文化や芸術との関りについて考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔共通事項〕についてカードを使いわかりやすく説明する。 ・歴史・文化や作曲者の思いや意図と関わらせて楽曲分析することで興味・関心を高める。 ・小グループで話し合っ分析し、発表することで音楽に対する価値意識を広める。
小学校5・6年生	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と、音楽を形づくっている諸要素や音楽の構造との関わりに気付き、思いや意図をもって音楽を聴いたり、表現したりする。 ・様々な音楽文化について関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽的要素と曲想との関連を考え自分なりに音楽を価値付けしながら聴くように働きかける。 ・視聴覚教材を適切に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいに合った魅力ある選曲をし、歌詞の読み取り、作詞者の気持ち、作曲者の意図等を読み取れるよう丁寧に指導していく。 ・1つの題材で学ぶべきことを明確にし、領域や分野を組み合わせた学習を展開できるよう構成する。
小学校3・4年生	<p>音楽を形づくっている諸要素と楽曲の特徴を関わらせて、すすんで音楽表現をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲に取り組む際に、階名唱をしたり楽譜の読み方を確認したりする時間を設ける。 ・スモールステップでの繰り返しで、過度な負担がかからずともリズムや拍感等、基礎が身に付くよう常時活動を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・のびのび表現できるようにフレーズごとに歌ったり、演奏したりする。技能面の定着を図るため、活動ごとに見取るようにする。 ・学習形態を工夫し、友達と関わり合いながら学べるようにする。
小学校1・2年生	<p>音楽を形づくっている諸要素に実際の曲の中で気付き、楽しく音楽表現をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて体を動かす活動を通して体全体で音楽を感じ取る経験を積む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍の流れや強、速さに着目することで、音楽の特徴に気付かせる。 ・意欲を高めさせるために、互いに認め合う場を多く設定する。